■初回アセスメント 入院日~開始時栄養学的所見 必要栄養量~栄養治療目的 補足 入院日:「 日付選択 - 入院の原因疾患名 ---#1 病名選択 ---#2 病名選択 -合併症(基礎疾患) ---#1 病名選択 ---#2 病名選択 ---#3 病名選択 ---#4 病名選択 ---#5 病名選択 現病歴: 内服薬: 初回アセスメント日: 2018年08月23日 日付選択 □ 貧血 □ 褥瘡 栄養学的問題点: □ 低体重 □ 体重変化 □ 低アルブミン血症 □ 浮腫 □ 腹水 □ 経□摂取不足・不能 □ 感染症 □ 社会的 □ その他「 【開始時栄養学的所見】 身長: 体重: 通常時体重: IBW: BMI:

Hb:

g/dl Alb:

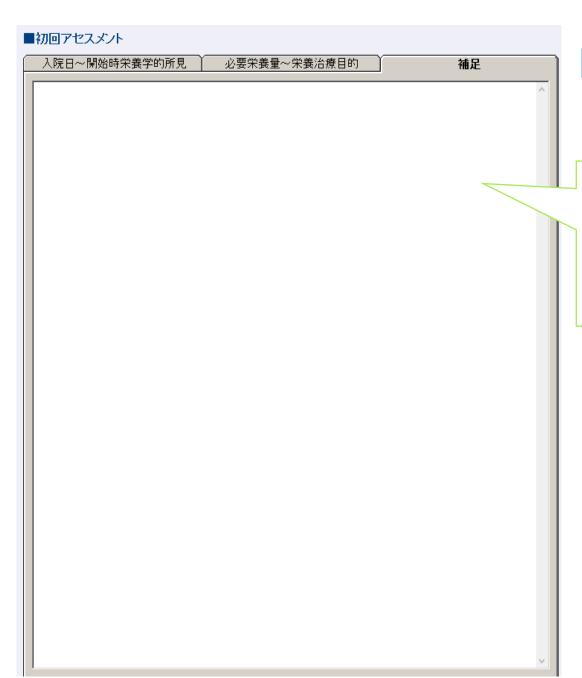
g/dl TLC: /μl T-cho:

NSTカルテ書式(1)

栄養管理状況を含めた 現病歴を記載

評価時点の栄養学的な 問題点、身体計測値、 栄養指標項目を記載

■初回アセスメント	NOTH $1 = + + 0$
入院日~開始時栄養学的所見 必要栄養量~栄養治療目的 補足 補足	NSTカルテ書式②
【必要栄養量】	
基礎代謝量(BEE) kcal 活動係数(AF): ストレス係数(SF):	
必要エネルギー(TEE): kcal たんぱく質: g 脂質: g 炭水化物: g g	
特記すべき注意点:	状態に応じた栄養必要量を 算出し、算出根拠を記載
「現在の投与量(栄養管理法)」————————————————————————————————————	弁山し、弁山心及で心戦
「Iネルギー 水分量 たんぱく質 脂質 炭水化物 Na K	
経口経腸	評価時の実際の投与量を経口
経静脈	└ 経腸・経静脈別、合計量を記載
合計	
問題点:	
	現状の問題点を記載
March 1 to 2 March 1 No.	グロバックロル医派 と60年
一他チームとの連携状況――――――――――――――――――――――――――――――――――――	
嚥下障害チーム: O あり O なし 緩和ケアチーム: O あり O なし	
褥瘡障害チーム: ○あり ○なし その他チーム : ○あり ○なし	
感染対策チーム: のあり のなし	
\$TE 757 5 4 .	F M 海切り CNI 、 DNI 内容 t > F
初回アセスメント:	より適切なEN・PN内容およ
	び栄養管理上の注意を提言
NST介入: c 要 c 不要 ——————————————————————————————	
	NST介入の必要性を判断
栄養治療目標:	
▼	



NSTカルテ書式③

入院時から評価時までの栄養 管理内容、血液検査値 体重変化など、フリーで記載